

2023-24 年度
国際ローター第 2660 地区
地区委員会
活動計画書



**CREATE HOPE
in the WORLD**

Rotary
District 2660



目 次

研修委員会	2
奉仕活動部門	
クラブ奉仕・拡大増強委員会	4
職業奉仕委員会	5
国際・社会奉仕委員会	6
公共イメージ部門	
公共イメージ向上委員会	8
青少年奉仕部門	
学友委員会	9
RYLA 委員会	10
インターアクト委員会	11
青少年交換委員会	12
ローターアクト部門	
ローターアクト委員会	13
ローターアクト地区役員	14
ロータリー財団部門	
地区財団監査委員会	15
ロータリー財団委員会	16
米山奨学部門	
米山奨学委員会	17
危機管理委員会	18
財務委員会	19
規定・決議審議委員会	20
大阪・関西万博関連事業実行委員会	21

研修委員会

委員会構成

役職	氏名	所属クラブ	役職	氏名	所属クラブ
委員長	山本 博史	大阪南	委員	新堂 博	大阪城北
副委員長	四宮 孝郎	大阪西南	委員	中島 清治	大阪天満橋
委員	宮里 唯子	茨木西	委員	樋口 信治	大阪
委員	大橋 秀典	東大阪東	委員	藤井 眞澄	大阪南
委員	吉川 健之	大阪北	幹事	清水 久博	大阪南

活動方針・活動計画

研修委員会の目的は、ガバナー、ガバナーエレクトがクラブと地区の指導者に研修を行い

地区の研修計画全般を監督する上で支援する事とされています。

そして、研修委員会は、各会合の招集者に対して責任を負うという点が明確にされています。

特に、

- 1) 会長エレクト研修セミナー（PETS）
- 2) 地区研修・協議会
- 3) 地区チーム研修セミナー
- 4) ガバナー補佐の研修

に関して、ガバナーエレクトに協力をします。

その他のセミナー、研修行事については要請あれば協力していきます。

又、RI から今後の研修については「参加者を中心に据える」という行動計画の一部として、研修モデルから学習モデルへ移行していくよう指導がなされております。その趣旨をふまえ、Training から Learning へ移行していくよう検討致します。

更に下記の点について、取り組んでいきます。

①RI 関連情報の入手と整理

RI 理事会決定の変革のスピードが加速している現在、偏った情報、多すぎる(又は、少なすぎる)情報を整理し、地区として能動的に行動できるよう、ガバナーに助言できるよう、引き続き努めます。

②RAC 研修の研究

RAC が RI 加盟クラブとなり、今後 RI が RAC の地位をますます高めようとしていることは間違い無く、よって RAC の資質向上をはかる事は非常に大切です。RAC の研修のあり方、方法など、引き続き研究していきます。

③ロータリーの心と実践の活用

前年度に編集した改訂版を広く活用していただくべく、取り組みます。また、最新の情報、要望などを取り入れ随時改定してゆきます。

④新入会員オリエンテーション、研修のツール開発

新入会員オリエンテーション、新入会員研修、未実地で実施を検討しておられるクラブの役に立つツールを研究開発致します。

以上の事項をガバナー、ガバナーエレクトの方針のもと進めていきたいと考えます。

クラブ奉仕・拡大増強委員会

委員会構成

役職	氏名	所属クラブ	役職	氏名	所属クラブ
委員長	樋口 武英	大阪東	委員	川口 秀司	大阪東
副委員長	浜田 晋	大阪北	委員	青山 総一郎	大阪南
副委員長	瀬戸口 哲夫	大阪東	委員	武島 秀吉	大阪御堂筋本町
副委員長	福田 忠	大阪難波	委員	山下 賢一	大阪西
副委員長	市村 優次	東大阪	委員	吉田 千里	大阪西南
副委員長	堀田 遥介	大阪北梅田	委員	帆足 嘉寿大	東大阪中央

活動方針

コロナ禍で、例会をはじめ奉仕活動や親睦などのロータリー活動は大きく制限され続けてきました。

しかし、社会全体が「ウィズコロナ」・「アフターコロナ」に舵を切りつつある現状「クラブ活性化」を進める中で、会員増強や退会防止をどのように進めて行けば良いかを委員会で議論を深め、各クラブに提案できればと考えています。また昨年度より当委員会の役割となったクラブビジョン策定についてはクラブビジョン策定とクラブビジョン実現に向けての戦略計画策定がクラブ活性化の大きな要因になると考えますので、そのような事例を紹介できればと考えております。そこで今年度からは、よりキメの細かい支援活動が出来るように 2660 地区クラブを規模別に 3 グループに分けて支援活動をしように考えています。

活動計画

1. 次年度に向けての地区会員増強セミナーの開催。
「2023-24 年度のための地区会員増強セミナー」は 2023 年 5 月 20 日実施し「公共イメージ向上とクラブ活性化」についての特別講演と、当委員会としてはターゲットを絞った「クラブ活性化について」の講演をおこないました。クラブ活動事例報告は 3 クラブにさせていただきました。
「2024-25 年度のための地区会員増強セミナー」は 2024 年 5 月 18 日開催予定で進めています。
2. クラブビジョンの策定並びに見直しの推進。
クラブビジョン策定推進は昨年度より当委員会に新たに与えられた任務ですが、まず各クラブの状況調査をおこない、その上で時間をかけてクラブビジョン作成のお手伝いをします。
3. 8 月の「会員増強・新クラブ結成推進月間」での卓話講師の派遣。
4. 少人数クラブの改革のお手伝い
約半数のクラブは 3 5 名未満のクラブなので、少人数クラブでのクラブ活性化、会員増強、退会防止の成功事例を調査・分析をして、その情報を他クラブへ水平展開し活性化に役立てます。
5. 奉仕事業の協業のお手伝い。
少人数クラブを重点に共同奉仕事業の手助けを行います。
6. 卓話銀行の管理を行います。

職業奉仕委員会

委員会構成

役職	氏名	所属クラブ	役職	氏名	所属クラブ
委員長	安松谷 博之	大阪城北	委員	近藤 亘	吹田西
副委員長	近藤 太郎	大阪西	委員	松本 拓朗	豊中
副委員長	大和田 雅江	大阪西	委員	田中 商人	くずは
委員	荒金 正之	大東中央	委員	西村 智子	東大阪東
委員	富川 和將	大阪心斎橋	委員	谷口 善紀	八尾
委員	奥村 隆司	大阪北	委員	近藤 康之	大阪
委員	神寶 敏夫	大阪梅田	委員	光本 智輝	高槻

活動方針

- 1.クラブ職業奉仕委員長に「職業奉仕（Vocational Service）」についての理解を深めて頂くために、支援を行います。
 - ・職業奉仕実践の手引き・卓話モデル・職業奉仕入門 Q&A・事例紹介等を用いて、「職業奉仕」全般について理解できるよう支援します。
- 2.クラブ職業奉仕委員長が実践すべき卓話、フォーラムの活動支援（1月の職業奉仕月間では各クラブの委員長が卓話モデルを用いて自ら卓話を行っていただける様に支援を行う）。
- 3.職業奉仕の「理念」+「実践」の観点から懇談会を開催。
 - ・ロータリアンとローターアクター、米山奨学生との懇談会

活動計画

1.クラブ職業奉仕委員長会議

2023年8月5日（土）13：30～15：30 大阪府社会福祉会館
卓話モデル、職業奉仕活動事例の発表。本年度はグループディスカッションを行う予定。

2.クラブ活動支援

職業奉仕月間に、卓話依頼をされたクラブに一定条件の下、個別の卓話支援を行います。

3.卓話モデルのバージョンアップ

地区職業奉仕委員会のホームページに掲載されている「卓話モデル」資料のバージョンアップを行います。

4.ロータリアンとローターアクター、米山奨学生の懇談会

2024年2月21日（水）19：30～21：30 エル・シエロ阿波座（西本町インテスビル 18 階）
ロータリアンとローターアクター、米山奨学生との懇談により、「職業」を通じた互いの意識向上を図ることを目的とします。

国際・社会奉仕委員会

委員会構成

役職	氏名	所属クラブ	役職	氏名	所属クラブ
委員長	徳上 洋之	大阪 リバーサイド	委員	戸谷 太郎	大阪北梅田
副委員長	庄田 佳保里	池田くれは	委員	長谷川 泰正	大阪北
副委員長	山崎 修一	大阪鶴見	委員	橋本 修	大阪御堂筋本町
副委員長	中根 三恵子	大阪ユニバー サルシティ	委員	村岡 基	大阪北
副委員長	西本 恵美子	高槻	委員	桑城 伸語	大阪梅田東
副委員長	坂本 一成	吹田西	委員	北西 秀幸	大阪北梅田
副委員長	古澤 みちよ	大阪西南	委員	村川 幸作	大阪堂島
委員	尾島 康弘	大阪堂島	委員	中村 修	大阪天満橋
委員	朝香 光雅	高槻東	委員		

活動方針

- ・地区内各クラブの奉仕活動がより充実したものになるよう、卓話の機会やクラブマッチングの機会を図る。
- ・地区大会での分科会を活用し各クラブの意義ある奉仕活動に繋げる。
- ・ロータリー財団委員会との連携及び情報の共有を図る。
- ・RAC との交流を深め、若手ロータリアンの育成や情報を収集し、質の高い奉仕事業を展開していく。
- ・RAC に対して国際：社会奉仕活動のサポートや補助金の活用を促す

活動計画

・地区国際・社会奉仕委員長会議

各クラブの国際及び社会奉仕委員長に対して、GG・DG の活用を含めた奉仕事業の展開や紹介説明をし、各クラブの奉仕活動の充実を図っていただく。

・地区大会分科会の企画

各クラブの有意義な奉仕活動、会員増強につながるような分科会を開催する。

・定例委員会

地区国際・社会奉仕委員会を 2 ヶ月に 1 回開催を原則として、第 2 火曜日に開催する。

・RAC 提唱による国際・社会奉仕事業

GG・DG を活用した奉仕 PJ を RAC を含め各クラブに提案しホストクラブ及び協賛クラブを募る。

- ・**全会員参加型のイベントを企画推進**

ウクライナチャリティーゴルフコンペ、子ども絵画展

- ・**各種団体マッチング**

奉仕活動を行う各種団体から情報収集を行い、各クラブの奉仕事業がより活性化するよう相互間のマッチングを図る。

- ・**国際大会、地区ナイト参加推進**

ガバナー月信、クラブ委員長会議などの会合において随時 PR

- ・**献血活動(年 2 回)**

RAC 主催の献血活動に協力し、各クラブへアナウンスする。

- ・**薬物乱用防止活動**

大阪府健康福祉部と協力し、薬物乱用防止活動を実施する。

- ・**ホームページの活用**

地区委員会のホームページをより活用する。情報の共有を図り、奉仕事業の質を高めるきっかけを作る

公共イメージ向上委員会

委員会構成

役職	氏名	所属クラブ	役職	氏名	所属クラブ
委員長	伊藤 芳晃	大阪南	委員	辻岡 昌美	門真
副委員長	竹下 晋司	大阪平野	委員	眞部 尚英	大阪大淀
副委員長	辰馬 政夫	大阪	委員	利倉 一彰	大阪北
副委員長	下出 一	大阪アーバン	委員	今西 章登	大阪中央
副委員長	大島 規弘	東大阪	委員	佐々木 博史	吹田西
委員	河原 誠司	大阪北梅田	委員	三井 泰之	高槻
委員	多田 誠	大阪そねざき	委員	甲山 真知子	くずは
委員	下井 謙政	大阪南	委員	岩崎 雅己	大阪アーバン
委員	大西 雅也	大阪南	委員	田 原至	大阪西

活動方針

以下の活動を通じて、ロータリーの認知度・公共イメージの向上、対外的にインパクトのある奉仕活動を実現することで、各クラブの会員増強を目指します。

- 1) ロータリーの対外的発信の促進（SNS・ホームページの利用による広報活動の充実、メディアとのネットワーク確立等）
- 2) My ROTARY を活用したロータリー活動、ロータリアンの情報共有の促進
- 3) ロータリー賞の獲得推奨
- 4) 公共イメージに関するロータリアンへの啓蒙活動（危機管理委員会とも連携）
- 5) ロータリーロゴ等の適切な使用方法に関する啓蒙

活動計画

- 1) 公共イメージ向上セミナーの実施（2023年10月7日（土））
- 2) 地区 SNS での積極的な情報発信、SNS 利用に関する情報交換のための各クラブ広報担当者とのミーティングの開催
- 3) 主要メディアとの懇談会開催
- 4) 各クラブにおける My ROTARY 登録、ロータリー賞獲得の促進

学友委員会

委員会構成

役職	氏名	所属クラブ	役職	氏名	所属クラブ
委員長	坂田 淳一	枚方	委員	土方 慶之	茨木
副委員長	樋口 晃	大阪西南	委員	佐藤 多加志	大東
委員	北村 太作	大阪北梅田	委員	廣田 亮彦	大阪北梅田
委員	松田 振興	大阪城南	幹事	富田 典良	枚方

活動方針

1. 年1回の総会と他事業への参加

春の総会開催に際しロータリー学友会メンバーが主体となる企画を考えます。ロータリアンをはじめ学友会とその家族も含め参加出来る楽しい総会にします。また他事業へPRの一環でロータリー学友会として参加協力いたします。

2. ロータリー学友会の存在意義と周知

ロータリー学友会の存在とまた入会促進に繋がるよう、各事業への参加又は地区ホームページ、SNS等を活用し発信してまいります

活動計画

①前期活動計画

毎月開催の学友委員会において他委員会との情報共有

RAC主催 秋の「END POLIO NOW チャリティーハロウィンパーティー」への参加協力、準備

②後期活動計画

2024年春 ロータリー学友会春の総会開催

RYLA 委員会

委員会構成

役職	氏名	所属クラブ	役職	氏名	所属クラブ
委員長	富永 明	吹田	委員	時田 崇	大阪平野
副委員長	山中 政彦	大阪西	委員	高濱 昌次	大阪リバーサイド
副委員長	土方 慶之	茨木	委員	末松 大幸	大阪淀川
副委員長	中島 一	くずは	委員	和田 浩孝	豊中千里
委員	北山 展弘	守口イブニング	委員	倉角 和弥	八尾
委員	佐竹 禎行	摂津	委員	藤間 好太郎	大阪水都
委員	奥長 浩一	大阪南			

活動方針

・秋の R Y L A セミナー支援

R Y L A セミナーホストクラブの支援（事業計画 本番の実施、報告書の作成など）。

・R Y L A セミナープログラム強化研修

T e a m R Y L A のスキルアップ及び R Y L A セミナープログラム強化研修。

T e a m R Y L A のメンバー増強を図る。

・R Y L A セミナーの広報

地区内クラブ、青少年・米山などのロータリーファミリー（R A C・米山奨学生・学友会・R O T E X）に、R Y L A セミナーの広報。

・他委員会との連携強化

地区の他の青少年委員会との情報交換等連携強化。

R Y L A セミナー受講生の学友会加入促進。

・全国 R Y L A 研究会及び全国 R Y L A 連絡会への参加

他地区 R Y L A セミナーの運営、実施方法等の情報収集を行い、当地区のセミナーの充実を図る。

活動計画

- 1, 秋の R Y L A セミナー 2023 年 11 月 3 日～5 日開催 大阪リゾートホテル ロッジ舞洲
- 2, R Y L A セミナープログラム強化研修 2024 年 5 月頃
- 3, 第 16 回全国 R Y L A 研究会 福島会議 2023 年 6 月 8 日～9 日

インターアクト委員会

委員会構成

役職	氏名	所属クラブ	役職	氏名	所属クラブ
委員長	木下 仁湊	大阪南	委員	江澤 由	高槻
副委員長	奥村 雅一	池田くれは	委員	水谷 武志	守口イブニング
副委員長	佐藤 多加志	大東	委員	山本 博之	大阪東
副委員長	生駒 智人	大東	委員	松山 大祐	大阪南
副委員長	村木 博行	大阪中之島	委員	竹中 浩人	八尾
委員	山中 直理	大阪	委員	竹原 寛人	大阪天王寺
委員	太田 仁司	大阪天王寺	委員	山本 睦益	大阪帝塚山

活動方針

学生や青少年が、社会に奉仕する精神と、異文化について国際親善に貢献する事により、各自のスキルや関心は何を考え、リーダーシップを生かせる力を養う。

活動計画

1. 海外研修（ 杣校：開明 IAC・提唱クラブ：大阪中之島・大阪東 RC ） ➡ 国内変更
国内変更として、委員会で決定致しました。理由としては 3 月までのコロナ禍のため、依然海外の渡航に困難であり、国内の方が安全と考えた為。
2. 年次大会（ 杣校：清風学園 IAC・提唱クラブ：大阪南 RC ）
各 11 校の IAC の活動報告やテーマに沿った内容報告。また奉仕活動等の再確認行う。
3. SCRUM発行（ 杣校：相愛 IAC・提唱クラブ：大阪 RC ）
1 年間の活動行事をまとめた活動誌「SCRUM」を編集・発行する。
4. 新入生歓迎会（ 杣校：清風学園 IAC・提唱クラブ：大阪南 RC ）
各 11 校の IAC の新入生と提唱クラブが集い、奉仕と精神の活動等を動機付け親睦交流を深める。
5. 新クラブ提唱準備
新クラブ発足のために、IAC の活動などに理解を求めるため、学校訪問する。
6. 委員会活動：
各行事前に委員会を開き、企画・準備等の共通理解を求める。

青少年交換委員会

委員会構成

役職	氏名	所属クラブ	役職	氏名	所属クラブ
委員長	久松 秀雄	大阪御堂筋本町	委員	滝川 晃	東大阪東
副委員長	水谷 佳代	大阪西南	委員	藤原 史嗣	東大阪西
副委員長	廣田 亮彦	大阪北梅田	委員	住吉 依子	大阪うつぼ
副委員長	小原 正敏	大阪	委員	津村 昌明	茨木西
委員	高岡 勇介	大阪そねざき	委員	澤田 宗久	大阪船場
委員	山下 真知	大阪平野	委員	八木 雄毅	大阪西
委員	田河 健司	大阪心斎橋	委員	小池 廣子	大阪帝塚山

活動方針

派遣・受入れ共に 3 年ぶりの実施となるため、委員会メンバーだけでなく委員会経験者の方をオブザーバーにむかえ総力をあげて、学生とホストクラブ及びホストファミリーの皆様を支えてまいります。

派遣生については派遣国にいち早くなじみ、日本の良さを伝える親善大使としての自覚を常に持って行動できるよう担当カウンセラーを軸にフォローします。

受入れ学生についてはホストファミリー及び学校と連携し、日本文化になじめるようフォローします。

そして次年度派遣候補生を募り、派遣されて 1 年間活躍できるようオリエンテーションを通して親善大使としての実力をつけて頂きます。

活動計画

派遣候補生オリエンテーションの実施

派遣候補生・ROTEX・RC 関係者との交流行事への参加

青少年奉仕部門交流事業への参加

ROTEX 活動の支援

ROTEX と RAC との交流促進

ホストファミリー懇親会

クラブ委員長会議の参加

各種マニュアル改訂

クリスマス会（12 月）

白馬スキー研修（3 月）

広島研修（5 月）

派遣生歓送会（6 月）

ローターアクト委員会

委員会構成

役職	氏名	所属クラブ	役職	氏名	所属クラブ
委員長	中嶋 茂夫	大阪中央	委員	山田 弘樹	大阪南
副委員長	山本 貴雄	箕面	委員	新宮 一誓	八尾
副委員長	宮前 昭宏	東大阪	委員	西村 栄一郎	大阪
副委員長	北村 太作	大阪北梅田	委員	出口 孝良	大阪西
委員	新見 香	池田	委員	山下 義一	大阪帝塚山
委員	米澤 勉	大阪難波	委員	濱崎 洋介	大阪北 RAC
委員	加藤 正	豊中南	委員		
委員	中村 健史	寝屋川	委員		
委員	伊藤 剛	守口	委員		

活動方針

- ・ローターアクターとロータリアンの相互理解を深める支援を行います。
- ・各ローターアクトクラブの円滑な運営が行えるよう支援を行います。
- ・将来のロータリアンを育てる道筋を作ります。

活動計画

- ・LINE 公式、Instagram を使った公共イメージ向上を継続します。
- ・ロータリアンに LINE 公式登録、Instagram フォローを促しローターアクターの理解を深めます。
- ・マイロータリー登録の徹底を図ります。
- ・奉仕活動の幅を広げるためロータリーショーケースの活用を推進します。
- ・地区補助金、グローバル補助金を使った奉仕活動の支援をします。
- ・各ローターアクトクラブの定款・細則の整備の支援をします。
- ・地区献血など地区行事が円滑に開催できるよう支援します。
- ・インターアクト、ライラからローターアクト、ローターアクトから衛星クラブへの導線を作ります。

ローターアクト地区役員

地区役員構成

役職	氏名	所属クラブ (RAC)	役職	氏名	所属クラブ (RAC)
地区代表	濱崎 洋介	大阪北	西ゾーン代理	貴島 陵太郎	大阪西南
地区幹事	山本 豪	大阪難波	東ゾーン代理	綾部 将城	大阪東
地区副幹事（西ゾーン）	瀬川 昂希	大阪中央	地区広報委員長	中山 湧斗	関西大学
地区副幹事（東ゾーン）	辰巳 奈帆子	東大阪	地区代表エレクト	築山 美優	大阪帝塚山
地区会計	田代 萌々花	枚方			

活動方針

地区ターゲットを「CREACTION！」とします。

当地区には現在約 250 名の会員が在籍しております。会員数は増加しておりますが、新型コロナウイルスの影響で活動が制限されていたため、会員一人一人の自発的な行動が少なくなっています。そこで今年度は「CREATION：新しいアイデアの創造」と「ACTION：積極的に行動する」することで当地区の発展を目指します。

以上の活動方針のもと、地区として以下の活動計画を立てます。

活動計画

・「新人会の開催」（8月20日）

昨年度に引き続き新人会を開催いたします。年度初めの8月に開催することで、ローターアクトについて学び、新人同士で例会企画をディスカッションするプログラムを実施いたします。新人同士でディスカッションすることで、他クラブの会員との交流や合同例会を行うきっかけづくりをし、親睦を深めることで会員定着を目指します。

・「END POLIO NOW チャリティ ハロウィンパーティー」（10月22日）

ローターアクターがポリオに関心を持つために、会員同士が親睦を深めながらポリオについて学べるようなイベントを開催いたします。そしてその売上金をポリオの寄付金に充てます。ローターアクトクラブが主体となってロータリーファミリーと共同してポリオ根絶に向けた活動を行います。

・「各クラブの広報委員のサポート」

広報活動においては、対外的な広報に加えてロータリーファミリーにローターアクトの活動が伝わるように、すべての広報委員へのサポートを行います。

財団監査委員会

委員会構成

役職	氏名	所属クラブ	役職	氏名	所属クラブ
委員長	吉川 秀隆	大阪	委員	薩摩 和男	大阪
委員	高谷 晋介	大阪西南	委員	早嶋 茂	大阪

活動方針

地区財団委員会の活動を監査し、正常な運営が継続されるよう支援する

活動計画

本年度の財団委員会は「ポリオ・プラス小委員会」、「資金推進小委員会」、「資金管理小委員会」、「補助金小委員会」、「奨学金小委員会」の5つの委員会から構成される。

当委員会では、それぞれの小委員会における補助金の進捗報告書または最終報告書の回収、プロジェクトの現況判断、財団の指針の再確認などが適正に行われているか、適宜確認する。

ロータリー財団委員会

委員会構成

役職	氏名	所属クラブ	役職	氏名	所属クラブ
委員長	村橋 義晃	大阪中之島	委員	川上 哲司	大阪天王寺
ポール・ハリス 小委員長	川上 克己	大阪中央	委員	岩崎 浩平	大阪梅田東
資金推進 小委員長	明石 晃	大 阪 西	委員	渡邊 徹	大 阪 東
資金管理 小委員長	相馬 康人	八 尾	委員	戸田 尊文	東大阪東
補助金 小委員長	新堂 博	大阪城北	委員	西垣 浩	大阪フレンド
奨学金 小委員長	塚本 英	大阪北梅田	委員	北口 竜輔	大阪中之島
委員	渋谷 了	東 大 阪	委員	橋本 丈次	大阪心斎橋
委員	清水 良寛	吹 田 西	委員	國次 孝平	大阪北
委員	山室 匡史	高 槻	委員	奥村 隆司	大阪梅田
委員	樋口 健一郎	高 槻 東	委員	岡本 吉弘	大阪西北
委員	木本 辰也	交 野	委員	糸野 慎一郎	大阪アーバン
委員	北野 了考	大阪西南	委員	笠谷 昌宏	大 阪

※資金推進小委員会 委員長はポールハリス・ソサエティ・コーディネーター及びロータリーカードコーディネーター兼任

※奨学金小委員会 委員長はロータリー平和フェロースhip委員長兼任

活動方針

国際ロータリー及びロータリー財団の方針と目的に基づいて活動し、将来の環境変化に対応できる「実行力のある財団委員会」を目指し、委員会活動の目的達成に必要な「知識」と「経験」を更に高めていく活動を推進する。

活動計画

【ロータリー財団セミナー】

ロータリー財団について最新の情報を提供し、財団への理解を深め、クラブの奉仕事業に財団プログラムの有効活用を促進する。

【補助金管理セミナー】

財団補助金の適切な管理のために補助金申請の要件である「補助金管理セミナー」の受講及び覚書（MOU）の提出をもって、クラブとロータリー財団委員会が補助金利用の管理と責任を共有する。

米山奨学委員会

委員会構成

役職	氏名	所属クラブ	役職	氏名	所属クラブ
委員長	魚谷 健司	大阪西南	委員	小切間 俊司	大阪東
副委員長	辻本 啓之	大阪城北	委員	中西 美代子	高槻
副委員長	大道 一弘	大阪城東	委員	鎌田 誠	大阪御堂筋本町
副委員長	松田 振興	大阪城南	委員	原山 歩	大阪船場
委員	上瀬 匠	大阪中之島	委員	中村 武	池田くれは
委員	八ツ橋 直	大阪南	委員	原 和永	豊中
委員	上本 博	吹田	委員	新井 繁太郎	東大阪東

活動方針

テーマ：「みんなで育てよう 米山奨学事業」

奨学生、ロータリアン、米山学友、学校関係者、地区米山奨学委員会が相互理解を深め、協力し、将来日本と世界を結ぶ「懸け橋」となって、国際社会で活躍する人材を育てます。

具体的には、①米山奨学事業での活動メンバーの相互理解や意見交換等を活発にしていくこと

②「横の繋がりでの連携強化」として、青少年奉仕事業との連携、奨学生と世話クラブとの連携の絆を深め、奨学生サポートを、きめ細やかにしていくこと

③かつての奨学生が、米山学友会としてどのように活躍しているかを知っていただくために、学友会の皆さんに具体的な功績や想いを語っていただく機会を、これまで以上に増やしていきます。

これらの活動方針を通じ、米山奨学事業の理解向上及び国際社会で活躍する人材を育てることに繋がると考えております。

活動計画

各大学奨学金担当者会議（7月14日）

クラブ米山奨学委員長及びカウンセラー研修会（7月22日）

ポリオ学習会（9月）

奨学生・カウンセラー対象レクリエーション（10月1日）

米山奨学生研修旅行（11月）

選考会面接官オリエンテーション（12月14日、15日）

2024 学年度奨学生面接試験（1月20日）

奨学生修了式・歓送会（2月25日）

新入生オリエンテーション（4月8日）

危機管理委員会

委員会構成

役職	氏名	所属クラブ	役職	氏名	所属クラブ
委員長	片山 勉	大阪東	委員	久松 秀雄	大阪御堂筋本町
副委員長	間石 成人	高槻西	委員	佐々木 清一	大阪東
委員	田淵 宏政	大阪北	委員	畑山 博史	外部 (元大阪日日新聞)
委員	末松 大幸	大阪淀川	委員	船江 光	外部 (元大阪府警・警視)
委員	磯田 郁子	大阪東淀 ちややまち			

活動方針

- 1.ロータリーの活動主体はロータリークラブ・ロータリアンであることをクラブが理解し、クラブの親睦・奉仕活動・運営の中で、危機に関する事態が発生しないように研修を続け、ガバナー及び地区危機管理委員会のサポートについての認識を深める。
2. R I 会長が提起しているメンタルヘルスへの対応について、検討する。

活動計画

- 1.過去 5 年間の活動を参考に、わかり易い危機管理ハンドブックを制作。
- 2.ガバナー・ガバナーエレクト・代表幹事に委員会アドバイザーとして委員会に出席していただき、情報共有を図る。
- 3.地区青少年関連委員会との連携を深め、情報を共有し、有事の場合は早い対応で解決する。
- 4.米山奨学委員会，ロータリー財団，ロータリー学友会との連携を深め、協力して対応する体制を強化する。

財務委員会

委員会構成

役職	氏名	所属クラブ	役職	氏名	所属クラブ
委員長	片桐 真吾	大阪大淀	委員	吉崎 広江	東大阪東
委員	前田 要之助	大阪東淀 ちゃやまち	委員	前田 興二	東大阪東
委員	新開 隆浩	大阪南	地区会計	林 浩志	大阪東淀 ちゃやまち
委員	飯井 克典	大阪南			

活動方針

2023-24 年度予算は、今後も会員数減少が予想される中、会員数 3,380 名を前提として、支出の見直しを図り、地区内各クラブの会員の皆様をお願いする分担金を昨年に引き続き、「地区運営資金」10,000 円、「地区活動資金」7,000 円、「地区大会資金」5,000 円、と致しました。

地区運営資金：地区事務所の運営や会議費、ガバナー関係費に充当。支出項目を精査し、次年度以降の予算の精度を高めていきます。

地区活動資金：収入が減少する中、各地区委員会から提出された地区委員会予算執行計画書をもとに委員長の皆様にご協力いただき、予算を作成致しました。また、セミナー会場等を変更、予算化することで費用を削減致しました。

事業計画予算審議と事業報告決算審議に注力し、次年度以降、事業規模に見合った活動計画の策定のサポートに繋がります。

特別会計：2023-24 年度は過年度地区大会余剰金から大阪・関西万博積立金に拠出致します。

活動計画

地区財務委員会を毎月開催し以下の業務を行います。

- ・主要地区行事、各委員会事業等の実施前に事業計画書、予算書を精査、確認する。
- ・主要地区行事、各委員会事業等の実施後に事業報告書、決算書を精査、確認する。
- ・地区運営資金の使用状況を月次で精査・確認する。
- ・年度終了時に地区各委員会の年度決算状況を精査、確認する。

規定・決議審議委員会

委員会構成

役職	氏名	所属クラブ	役職	氏名	所属クラブ
委員長	松本 進也	大阪北	委員	下條 泰利	大阪南
副委員長	片山 勉	大阪東	委員	前田 要之助	大阪東淀 ちややまち
副委員長	宮里 唯子	茨木西	委員	吉崎 広江	東大阪東
委員	延原 健二	大阪大淀	委員	樋口 信治	大阪
委員	大橋 秀典	東大阪東	幹事	大野 康裕	大阪北
委員	横井 理	大阪東			

活動方針

2022 年決議審議会で 16 件の上程のうち 8 件が採択され、第 2660 地区からは 2 件のうち、1 件が採択されました。（世界的な環境問題を考慮した形でロータリー行事を実施することを検討するよう RI 理事会に要請する件）

ロータリー財団管理委員会は 2023 年 4 月の会合で DEI（多様性・公平さ・インクルージョン）に関する行動計画の実施について管理委員会と理事会に助言する合同 DEI 諮問委員会の設置に同意しました。

DEI（多様性・公平さ・インクルージョン）行動規範に基づいて、多様化する社会環境にクラブでも柔軟な対応が求められる中、絶えず学び続けインクルーシブなクラブ作りが大切になります。
 その中で、ロータリーの将来について意見集約を図り、「決議案」を上程します。
 また、2025 年 4 月にシカゴで開かれる規定審議会への RI 定款・RI 細則・標準ロータリークラブ定款への条文の改定に関する提案に向けた「制定案」の RI への提出が 2023 年 12 月 31 日締切となります。クラブと地区に周知徹底し最大提出件数の 5 件を提出できるように準備を進めて参ります。

活動計画

- 2023 年決議案解説
2023 年 11 月 15 日（未定）に採択される決議案の解説を 2023 年 12 月 8 日の地区大会（会長・幹事部門）にて実施。
- 2025 年規定審議会に提案する制定案の提出
RI への提出が 2023 年 12 月 31 日締切となっているので、クラブと地区へ制定案の締切を 10 月 10 日までとし、2023 年 12 月 8 日の地区大会にて解説を実施。
- 2024 年決議案の募集
2024 年 10 月中旬～11 月中旬にオンライン決議審議会にて審議される決議案の提出に向けて、決議案を募集。

大阪・関西万博関連事業実行委員会

委員会構成

役職	氏名	所属クラブ	役職	氏名	所属クラブ
委員長	立野 純三	大阪	委員	井上 寛基	大阪北
副委員長	山本 博史	大阪南	委員	神藤 佳浩	大阪南
副委員長	樋口 信治	大阪	委員	清水 久博	大阪南
副委員長	早嶋 茂	大阪	委員	松山 大祐	大阪南
委員	延原 健二	大阪大淀	委員	岡村 良弘	大阪南
委員	大橋 秀典	東大阪東	委員	岡部 倫正	大阪城南
委員	吉川 健之	大阪北	委員	沖中 隆志	大阪東
委員	丹羽 一郎	大阪東	委員	坂口 雄哉	大阪西南スラ (衛)
委員	新開 隆浩	大阪南	幹事	生駒 伸夫	大 阪
委員	下井 謙政	大阪南	アドバイザー	辰馬 政夫	大 阪
委員	岩崎 隆	大阪西	アドバイザー	北村 豪	大 阪

活動方針

2025 年に開催される大阪・関西万博に、地区内の青少年を招いて未来への希望を実感してもらうことにより青少年育成の機会とし、あわせて海外から来訪する青少年との国際交流を推進するための企画と準備を行う。当地区内において大阪・関西万博が開催されることを踏まえ、地区として機運醸成に協力し、国内外のロータリーファミリーに対する参加を推進し、フェロシップを図るための準備を行う。それらを通して大阪・関西万博がロータリーの公共イメージ向上に資する機会となることを目指す。

活動計画

1. 青少年交流事業の企画と準備
地区内の青少年を万博に招待し、海外から来訪する青少年との交流を行うための企画と準備
2. 大阪・関西万博参加推進に繋がる事業の企画と準備及び告知
前夜祭はじめ複数回の地区ナイトの企画・準備・告知
地区内クラブにフレンドシップ例会の開催を推奨し、他地区クラブの移動・合同例会の企画を進める
ウェルカムポスター（デジタルサイネージ）の作成・設置準備
HP 作製（万博関連情報の発信・2660 地区イベントスケジュール）
万博デスクの設置の準備
3. 大阪の魅力を発信する事業の企画と準備
大阪の魅力を紹介する「（仮称）大阪ええもんマップ」作成、エクスカッション企画の募集。

世界を変える行動人

Rotary
District 2660

